ホームページ掲載用シート

子ども会用 No1

子ども会名	連絡先
千歳市シニア・リー	ダー「つばさ」 (事務局) 公益財団法人千歳青少年教育財団 電話 (0123) 42-3030
	幼児(~6才) /小学生(1~6) /中学生(1~3) / 高校生(1~3)
会員数	名/ 名/ 18 名/ 15 名
	<u>合 計 33名</u>
	JL () 名 成人指導者 (事務局 2) 名
指導者数	合 計 2 名
地域の状況	少子高齢化などにより、子ども会数・加入者数が減少しています。携帯電話、携帯型ゲーム機の普及などであそびも室内で個人、少人数で楽しむ傾向が見られる中、様々な年齢の子どもが一緒に参加し、楽しめる行事を実践していきたいと考えています。
	子ども会育成のリーダーとして、自己をみがき、仲間作りに努めるとともに、市
発足から現在まで	内地域子ども会の発展を願い、これに必要な協力支援を行うため、昭和 52 年
の主な沿革	(1977 年)5 月に設立された中高校生のボランティア団体です。
	千歳市子ども会育成連合会、千歳青少年教育財団、各町内会が主催する行事への
子ども会での活動	支援活動で、班活動を行う際のリーダーや事業の裏方作業、レクリエーションな
(年間行事計画)	どを行っています。また、ジュニア・リーダー講習会の講師、指導で、将来のリ
	一ダー育成も行っています。 また、シニアリーダー講習会や他市町とのリーダー交流会などへの参加、会員同
	士の親睦事業の他、毎週水曜日と第1日曜日に定例会を開催して行事の内容確認
	や準備を進めたり、レクリエーション研修などの自己研鑽を行っています。
活動プログラムは誰が作りますか…?	① 子どもたち② 子どもと大人の代表③ 大人の作ったプロに子どもの意見を聞く4 大人だけ5 その他(

特色ある活動及び プログラム、自慢で きること 行事に参加した子どもたちが、シニア・リーダー「つばさ」のお兄さん、お姉さんにあこがれてジュニア・リーダー講習会に参加して「つばさ」に加入するなど、子どもたちの良きお兄さん、お姉さんとして、活躍しています。学校の勉強や部活道などに忙しい仲間も多く、定例会や行事の参加が少ない時もありますが、お互い協力しながら活動を続けています。

今年度は新型コロナウイルス流行拡大のため、多くの行事が中止となり、支援活動はほとんどありませんでした。「つばさ」の活動では、5月までは定例会を中止ししてましたが、6月以降はコロナ対策を取りながら再開、12月にはジュニア・リーダー講習会を開催して、新しいメンバーが9名増えました。

今年度は中止となりましたが、毎年千歳市青葉公園で行っている「緑の村キャンプ」では、「つばさ」がキャンプファイヤーを行います。男子が中心となって丸太、薪などを組み、ファイヤーが始まると主に女子はゲームやダンスなどレクリエーションを主導し、男子はそれに合わせて火の強弱をつけて、みんなの気持ちを盛り上げます。毎年キャンプファイヤーを楽しみにしている人もおり、期待に応えられるようがんばっています。

「つばさ」が創立して 45 年目となりますが、良き伝統は後輩に伝えつつ、行事の進め方など新たな手法も取り入れながら、仲間と楽しく、そして「やって良かった」と思えるような活動を目指していきます。

子ども会活動における問題点

- ・学校や部活動との両立
- ・メンバーを増やしていくこと

子ども会活動にお ける今後の展望

仲間を増やしていくとともに、千歳の子どもたちのために、そしてリーダーとしての自覚、研鑽を積みながら、楽しく活動を行っていく。

活動の写真 写真の説明 ジュニア・リーダー講習会での自己紹介 毎週水曜日に行う定例会でのレクリエーション 練習 緑の村キャンプ大会(R1) ファイヤー組んで「はいポーズ」 町内会の行事支援(R1) レクリエーションなどを実施